平成28年度

定　期　総　会
決　定　集

平成28年7月6日（水）
「川越プリンスホテル」

（公財）日本電信電話ユーザ協会
埼　玉　西　部　地　区　協　会

目　　次

平成27年度事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1頁
（中央西地区、西地区）

平成27年度決算報告（中央西地区）・・・・・・10頁
平成27年度会計監査報告（中央西地区）・・11頁

平成27年度決算報告（西地区）・・・・・・・・・・12頁
平成27年度会計監査報告（西地区）・・・・・13頁

平成28年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・14頁

平成28年度収支予算・・・・・・・・・・・・・・・・・23頁

平成27年度事業報告

平成27年度の事業は、会員事業所の皆様のご理解、ご協力により、概ね順調に実施できました。

特に、平成27年度は、正副会長打合せにおけるご意見を踏まえ、各地区理事会・総会において審議・決議した「地区協会の統合」がなり、平成28年4月１日から新たな地区協会として発足が決定しました。

また、各種事業の実施にあたっては、会員サービス向上の視点に立ち、①ICT（情報通信技術）活用推進の取組みとしてタブレット端末体験会・ICTセミナーの開催、②テレコミュニケーション教育の一環としてビジネスマナーセミナー等を開催し、会員企業のCS（顧客応対技術）向上に努めました。

1．地区協会の統合

平成27年度 各地区理事会・総会の議決に基づき、西エリアの2地区を新たな地区協会として統合する手続きを進めてまいりました。 各地区協会総会から統合手続きについて委任された各地区正副会長等で構成した「新体制設立委員会」にて新たな地区協会の①名称、役員定数等を含む会則、②新地区役員、③支部理事・監事の推薦などの項目について検討・議決いたしました。

統合後の当地区協会の体制は、以下のとおりです。

統合後の新地区協会名称	会員数	統合となった旧地区協会名
埼玉西部地区協会	321	埼玉中央西地区協会（170）
		埼玉西地区協会（151）

※（ ）内の会員数は、平成28年4月1日現在

参考：新体制設立委員会

名　称	出席委員数	実施年月日、場所
埼玉西部地区協会	8/8	平成27年12月1日（火）、ウエスタ川越

2. 会議【理事会・定期総会等】

	会議名	内容	全体（埼玉）	地　区　別		
				中央西地区	西地区	*（２地区計）*
会議関係	埼玉支部理事会	1.開催月日	27年5月12日（月）			
		2.場所	パレスホテル大宮（さいたま市大宮区）			
		3.出席者	8名	1名	2名	*（3名）*
		4.議題等	①26年事業報告ならびに決算報告 ②27年度事業計画・予算（案） ③その他　等			
	埼玉支部理事会	1.開催月日	27年9月17日（木）			
		2.場所	パレスホテル大宮（さいたま市大宮区）			
		3.出席者	7名	0	0	*（0）*
		4.議題等	①各地区協会の統合について ②埼玉支部会則の一部改正について			
	設立委員会	内容／地区	中央西地区	西地区	*（2地区計）*	
		1.開催月日	27年12月1日（火）			
		2.場所	ウエスタ川越（川越市）			
		3.出席者	4名	4名	*（8名）*	
		4.議題等	①地区協会の名称 ②地区協会の事業区分 ③地区協会の役員定数　等			
	地区理事会	1.開催月日	27年5月22日（金）	27年5月27日（水）	*（2地区計）*	
		2.場所	まるひろバンケットルーム（川越市）	ライブステーション（狭山市）	－	
		3.出席者	10名	10名	*（20名）*	
		4.議題等	①26年事業報告ならびに決算報告 ②27年度事業計画・予算（案等 ③役員改選　等			
	定期総会	1.開催月日	27年6月25日（木）	27年6月18日（木）	*（2地区計）*	
		2.場所	川越プリンスホテル（川越市）	ライブステーション（狭山市）	－	
		3.出席者	23名	29名	*（52名）*	
		4.議題等	①26年事業報告ならびに決算報告 ②27年度事業計画・予算（案） ③役員改選　　等			

3. 情報通信関連【ICTセミナー関連事業】

	会議名	内容	全体（埼玉）	地区別		
				中央西地区	西地区	*（２地区計）*
情報通信等／ＩＣＴセミナー－関連事業	エクセル活用（基礎コース）	1.開催月日	27年5月12日（火）			
		2.場所	WITH YOUさいたま 視聴覚室（さいたま市中央区）			
		3.参加者数	16事業所21名	1事業所2名	2事業所2名	*（3事業所4名）*
		4.概要	■業務の効率化及び社員のスキルアップをコンセプトに開催しました。 ①基本操作 ②表計算 ③グラフ作成 ④グラフデータベース機能利用 ⑤ワークシートの応用操作			
	エクセル活用（関数コース）	1.開催日	27年10月20日（火）			
		2.場所	WITH YOUさいたま 視聴覚室（さいたま市中央区）			
		3.参加者数	19事業所19名	2事業所2名	0	*（2事業所2名）*
		4.概要	■業務に役立つExcel関数、関数の構造や基礎操作から学べる関数入門コースとして開催しました。 ①関数の構造と基本的使い方 ②さまざまな関数を使ってみる ③複数の関数の組み合わせ ④知って得するExcel機能 等			
	タブレット活用セミナー（狭山・上尾商工会議所連携）	1.開催日	27年12月4日（金）※狭山市 27年11月24日（火）※上尾市			
		2.場所	★狭山商工会議所 （西地区開催） ★上尾商工会議所（中央地区開催）			
		3.参加者数	23事業所27名	0	13事業所13名	*（13事業所13名）*
		4.概要	■（狭山）①タブレット＆スマートフォンの使い方②タブレット＆スマホレジ、モバイル決済活用③実例の紹介、演習 等 （上尾）①便利なタブレット体験②タブレットを使って機動力UP ★タブレットやスマートフォン端末を活用し、安価なそして手軽に導入 導入後の顧客データ活用についてご説明。			
	ICT活用セミナー（問題解決） ★経営トップセミナーと同日開催	1.開催日	28年2月23日（火）			
		2.場所	パレスホテル大宮（さいたま市大宮区）			
		3.参加者数	19事業所22名	2事業所2名	1事業所1名	*（3事業所3名）*
		4.概要	・ICTサービスを活用し、各種経営課題の解決策を学ぶ ・中堅、中小企業経営者向けセミナー ▲講師：川内 正人氏			
	ICTセミナー（一歩先をゆく経営を実現するICTセミナー） ※二部構成	1.開催日	平成28年3月17日（木）			
		2.場所	大宮ソニックシティ604号室（さいたま市大宮区）			
		3.参加者数	24事業所29名	0	1事業所1名	*（1事業所1名）*
		4.概要	・新規顧客を増やしたいけどどうすればいいか分からない？ ・業務の効率化に向けて、これ以上何をすればいいのだろう？ このような課題（悩み）をICTで解決するヒントを伝授するセミナーとして開催しまた。 【第一部】 ▲講師：岡安裕一氏 一歩先行ゆく経営を実現しませんか（ICTサービスを活用した経営課題の解決方法をお知らせします。） 【第二部】 ▲講師：千葉弘崇氏 売上向上の道標！（クラウド時代のIT活用事例を紹介します。）			

4-1 テレコミュニケーション教育【ビジネスマナー等】

	会議名	内容	全体（埼玉）	地　区　別		
				中央西地区	西地区	*（２地区計）*
テレコミュニケーション等／ビジネスマナー	ビジネスマナー研修（フレッシュマン）	1.開催月日	27年4月13日（月）15日（水）17日（金）23日（水）　4日間開催			
		2.場所	大宮ソニックシティ、市民会館おおみや（さいたま市大宮区）、 ウエスタ川越（川越市）熊谷市商工会館（熊谷市）			
		3.参加者数	48事業所95名	5事業所10名	3事業所6名	*（8事業所16名）*
		4.概要	■講師：小野由美子氏、鐘ヶ江美和子氏、松尾友子氏、西田奈保子氏 ★社会人・企業人としての第一歩に必要な『心構え』『接遇マナー』『電話応対マナー』等を習得する研修。その他中堅社員等の振り返りでも参加を可として開催しました。			
	ビジネスマナー研修（もしもし検定4級付き）	1.開催日	27年6月3日（水）、8月5日（水）　2回開催			
		2.場所	大宮ソニックシティ（さいたま市大宮区）ウエスタ川越（川越市）			
		3.参加者数	20事業所30名	2事業所2名	1事業所2名	*（3事業所4名）*
		4.概要	■講師：鐘ヶ江美和子氏、臼井美奈氏 ★『ビジネスマナー習得で社会人力アップ』・『もしもし検定取得でコミュニケーションアップ』一度の研修で2つのキャリアアップをコンセプトに開催しました。			
テレコミュニケーション等	ビジネス電話応対基礎編	1.開催日	27年6月12日（金）・27年9月30日（水）　2日間／2回開催			
		2.場所	埼玉会館、市民会館おおみや　（さいたま市浦和区・大宮区）			
		3.参加者数	27事業所51名	4事業所5名	1事業所1名	*（5事業所6名）*
		4.概要	■講師：松尾友子氏　、　臼井奈美氏 ビジネスマナー等研修の受講生からご要望が多かった『電話に特化した応対基礎コース』 ①電話応対の基礎 ②聴くこと、話すこと ③敬語の言葉使いの基本 ④電話の受け方、取り次ぎ方、伝言のポイント ⑤発生、発音の基本 ※模擬電話機による実践的なロールプレイング　等			
	クレーム電話応対研修	1.開催日	27年10月28日（水）・27年11月9日（木）　2日間／2回開催			
		2.場所	大宮ソニックシティ604号室・ウエスタ川越（さいたま市大宮区・川越市）			
		3.参加者数	19事業所26名	3事業所4名	0	*（3事業所4名）*
		4.概要	■講師：佐藤　万里氏 『クレームは、怖くない、企業にとって貴重な情報源です』 ロールプレイングを中心に、基本的なクレーム電話応対を習得する研修。			
	電話応対ステップアップ研修 （中央西地区独自施策）	1.開催日	28年3月17日（木）			
		2.場所	東上パールビルヂング（川越駅前）			
		3.参加者数	----------	8事業所8名	----------	
		4.概要	■講師：山本　敦子氏 本研修は、その方の電話応対を聞く事から始まります。 そして、その方の『話し癖や滑舌』『話すスピード等』から1人一つの課題を決めて改善指導するものです。 個別指導ですので、改善するポイントも理解しやすい研修です。			

テレコミュニケーション等	会議名	内容	全体（埼玉）	地　区　別		
				中央西地区	西地区	（２地区計）
	英語電話応対研修	1.開催日	平成27年9月16日（水）			
		2.場所	埼玉会館（さいたま市浦和区）			
		3.参加者数	9事業所13名	2事業所3名	0	（2事業所3名）
		4.概要	■講師：ベスト外国語学校 ：マイケル　E・ワークマン氏　関谷　知明氏（2名） 『電話を受ける時に最低限必要な基本表現を練習する』 ・基本表現：①電話を取る際の心構え ②英語が全く分からない時は ・仕事で使う表現：①不在を伝える ②伝言を受ける			

4-2 テレコミュニケーション教育【もしもし検定】

テレコミュニケーション等／もしもし検定						
	もしもし検定（4級）	1.開催日	平成27年6月3日（水）等6回開催			
		2.場所	大宮ソニックシティ等			
		3.参加者数	35事業所67名	1事業所1名	0	（1事業所1名）
		4.概要	★ビジネスマナー、電話等のスキルアップとキャリアアップを図る観点での資格習得の検定試験。			
	もしもし検定（3級）	1.開催日	27年7月1日（水）・27年11月4日（水）・28年3月2日（水） ※事前研修は、2日×3回＝6回開催			
		2.場所	大宮ソニックシティ（研修＝市民会館おおみや等）			
		3.参加者数	14事業所28名	1事業所7名	1事業所1名	（2事業所8名）
		4.概要	■研修講師：臼井　奈美氏 ★もしもし検定3級検定受験 受験の前提条件として、15時間の研修が必要。			
	もしもし検定（2級）	1.開催日	27年12月2日（水）※事前研修は、2日×1回＝2回開催			
		2.場所	大宮ソニックシティ（研修＝市民会館おおみや）			
		3.参加者数	4事業所5名	0	0	（0）
		4.概要	■研修講師：山本　淳子氏 ★もしもし検定2級検定受験 受験の前提条件として、15時間の研修が必要。（既3級取得者）			

4-3 テレコミュニケーション教育【電話応対コンクール】

	会議名	内容	全体（埼玉）	地区別		
				中央西地区	西地区	*（２地区計）*
テレコミュニケーション等／電話応対コンクール	事前説明会	1.開催月日	27年6月4日（木）・27年6月5日（金） 2日間4回開催			
		2.場所	市民会館うらわ会議室 （さいたま市浦和区）			
		3.参加者数	77事業所187名	15事業所39名	5事業所14名	*（20事業所53名）*
		4.概要	■講師：石亀 美夜子氏 山本 淳子氏 ・27年度電話応対コンクールの問題に対する、傾向と対策を説明 ・初心者向け、経験者向けにコースを分けて開催しました。 なお、初心者向けは、コンクール参加に伴う心構え等も合わせて説明			
	事前研修会	1.開催日	27年7月7日～7月22日まで、9日間27回開催			
		2.場所	熊谷商工会館（熊谷市）ウエスタ川越（川越市）サンシティホール（越谷市）市民会館おおみや、さいたま市文化センター（さいたま市） 埼玉県内5箇所で開催			
		3.参加者数	107事業所241名	23事業所46名	5事業所16名	*（28事業所62名）*
		4.概要	■講師：石亀 美夜子氏、岩下 宣子氏、臼井 奈美氏、松尾 友子氏、小野 由美子氏、山本 淳子氏、佐藤 万里氏（7名） ・受講者が作成した、応対コンクール用シナリオをもとに、講師が個人毎に指導を行う。また、他の参加者指導内容も聞ける研修。 ・研修終了後には、予選会の抽選も行い、日程、競技時間も確定。			
	県大会予選会	1.開催日	平成27年9月2日（水）～4日（金）			
		2.場所	市民会館おおみや小ホール（さいたま市大宮区）			
		3.参加者数	135事業所205名	28事業所40名	11事業所15名	*（39事業所55名）*
		4.概要	■審査委員：石亀 美夜子氏、岩下 宣子氏、松尾 友子氏、 小野 由美子氏、臼井 奈美氏（5名） ★埼玉県大会の出場者（55名）を決定するための大会です。 地区枠と推薦枠を決めて上位55名が県大会へ出場 〇県大会出場者：【中央西地区7名、西地区3名】 ・中央西地区（敬称略） 戸田和枝（㈱ベルーナ川越オーダー） 大野京子（ヤマトコンタクトサービス㈱） 園田純也（佐川急便㈱東松山営業所） 三上かおり（（医）誠弘会池袋病院 高橋あさ子、池上知恵子（㈱エスプリライン） 須藤まゆ美（シャープエンジニアリング㈱） ・西地区（敬称略） 高戸夢桂（平岩建設㈱） 佐々木美早（佐川急便㈱西埼玉営業所） 宇津木達也（山二ガス㈱） 参考：中央19名、北11名、中央東2名、南5名、東4名、東南2名、一般2名			
	埼玉県大会 事前研修	1.開催日	平成27年9月16日（水）～18日（金） 3日間			
		2.場所	さいたま市文化センター（さいたま市南区）			
		3.参加者数	35事業所55名	6事業所7名	3事業所3名	*（9事業所10名）*
		4.概要	■講師：石亀 美夜子 氏 ★予選会を突破した、55名を対象に県大会に向けた研修を実施。 予選会突破選手全員			

<table>
<tr><td rowspan="10">テレコミュニケーション等／電話応対コンクール</td><td>会議名</td><td>内容</td><td>全体（埼玉）</td><td colspan="3">地　区　別</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2">中央西地区</td><td>西地区</td><td>（２地区計）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">埼玉県大会</td><td>1.開催日</td><td colspan="5">平成27年10月9日（金）
主催：(公財)日本電信電話ユーザ協会
後援：NTT東日本 埼玉支店　協賛：FMNACK5</td></tr>
<tr><td>2.場所</td><td colspan="5">さいたま市文化センター（さいたま市南区）</td></tr>
<tr><td>3.参加者数</td><td><u>35事業所54名</u></td><td><u>6事業所7名</u></td><td><u>3事業所3名</u></td><td><u>(9事業所10名)</u></td></tr>
<tr><td>4.概要</td><td colspan="5">※1名欠席（諸事情により）
■審査委員（4名）
審査委員長：石亀　美夜子氏
審査委員：　岩下　宣子氏、佐藤　万里氏、山本　淳子氏
★全国大会を目指し、予選会を突破した、54名により競技を行いました。

【西部地区エリアの入賞者】（敬称略）
優秀賞：高橋あさ子　〔㈱エスプリライン
　参考：その他の地区の入賞者（敬称略）
優勝：二宮葉子〔㈱ベルーナ北関東グルメコールセンタ〕
準優勝：本田千恵〔佐川急便㈱さいたま営業所〕
優秀賞：田村仁美〔㈱ベルーナ春日部オーダー〕
　　源田浩巳〔損害保険ジャパン日本興亜㈱大宮コールセンター〕
　　井桁智美〔㈱SBI証券〕
　　浅井沙織〔佐川急便㈱羽生営業所〕
　　飯山千帆〔㈱ｼﾞｭﾋﾟﾀｰﾃﾚｺﾑ関東〕
審査委員特別賞：佐藤優衣子〔ヤマトコンタクトサービス㈱第三事業所〕
　　荒井真由美〔㈱ベルーナｵｰﾀﾞﾚｾﾌﾟｼｮﾝ〕

■表彰式：入賞した方へ表彰状及び副賞を贈呈しました。
　表彰枠：優勝、準優勝（各1名）、優良賞（6名）審査委特別賞（2名）
　優勝者：表彰状、優勝カップ（持回り））、盾、副賞
　準優勝以下：表彰状、盾、副賞
　副賞提供企業様：FM　NACK5様、NTT東日本様
■懇親会
NTT東日本様のご協力を得て開催されました。
参加者：出場選手全員、参加企業様代表SV等、審査委員、役員代表
NTT代表等（128人の参加）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">全国大会</td><td>1.開催日</td><td colspan="5">平成27年11月27日（金）</td></tr>
<tr><td>2.場所</td><td colspan="5">群馬県前橋市　ベイシア文化ホール</td></tr>
<tr><td>3.参加者数</td><td colspan="5"><u>全国大会出場1名　　研修2名</u></td></tr>
<tr><td>4.概要</td><td colspan="5">全国都道府県大会を勝ちあがった選手による大会（60名）
〔埼玉代表者と成績〕
二宮葉子様（㈱ベルーナ北関東グルメセンター）　★優秀賞受賞
〔大会見学等研修参加者〕※県大会準優勝者、優良賞最上位者
本田千恵様(佐川急便㈱さいたま営業所)
田村仁美様(㈱ベルーナｵｰﾀﾞﾚｾﾌﾟｼｮﾝ春日部オーダ)</td></tr>
</table>

5. 講演会等

	会議名	内容	全体（埼玉）	地　区　別		
				中央西地区	西地区	*（２地区計）*
セミナー・研修関係	クレーム対応セミナー	1.開催月日	27年10月23日（金）			
		2.場所	大宮ソニックシティ（さいたま市大宮区）			
		3.参加者数	36事業所51名	4事業所5名	1事業所1名	*（5事業所6名）*
		4.概要	■講師：谷　厚志氏 ■テーマ：お客様の怒りを笑顔に変える ・『クレーム対応から顧客獲得』 ～クレームは、組織・マニュアルで対応する。～ クレームに対するあらゆる対応策をシリーズで、講師の谷先生に講演を依頼してから、三年目を迎えてました。 講演も今年で三回目とあって、受講される方も楽しみにしていて、大いに盛り上がりました。			
	経営トップセミナー	1.開催日	28年2月23日（火）			
		2.場所	パレスホテル大宮（さいたま市大宮区）			
		3.参加者数	91事業所126名	5事業所11名	4事業所5名	*（9事業所16名）*
		4.概要	■講師：澤口　俊之氏（武蔵野大学、大学院教授） ■演題：企業・組織の指導者が伸ばすべき能力 企業の経営者・管理者層を対象に情報通信・経営戦略などをテーマに事業経営に役立つセミナー、講演会を開催しています。 ■講演会終了後の懇親会： 異業種交流の場として、多くの方（約100名）に参加して頂きました。 また、会員様から提供頂いた賞品でお楽しみ抽選会も開催しました。 提供事業所様：①㈱FMNACK5　②大宮アルディージャ ③日本カーソリューションズ㈱　④NTT東日本　埼玉事業部			
	会員様PRコーナー（経営トップセミナー関連）	1.開催日	28年2月23日（火）			
		2.場所	パレスホテル大宮（さいたま市大宮区）			
		3.出展企業	出展企業：6社			
		4.出展概要	経営トップセミナー・ICT活用セミナーと連動し、会員企業様PRコーナーを開設し、会員間の活発な情報交換等を行います。 出展企業（順不同） ①五大工業㈱　②㈱サイサン　③大宮アルディージャ　④日本カーソリューションズ　⑤テルウェル東日本㈱　⑥NTT東日本－関信越			
企業診断	企業電話応対診断	1.実施期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日			
		2.受診企業数	23事業所	7事業所	2事業所	*（9事業所）*
		3.概要	電話応対診断とは、 専用スタッフが、お客様となって電話して、応対内容を診断します。 その結果をレポートにしフィードバックします。 企業様は、その結果を踏まえて、課題解決が出来ます。			

6. 会員交流会

	会議名	内容	全体（埼玉）	地区別		
				中央西地区	西地区	（２地区計）
会員交流会	ゴルフ大会	1.開催日	平成27年9月10日（木）			
		2.場所	鴻巣カントリークラブ			
		3.参加者数	34事業所56名	3事業所7名	0	（3事業所7名）
		4.概要	・18ホールストロークプレー（新ペリア方式） 当日は、昨日から続いた台風の影響でプレーができるか朝まで心配されました。何人かの会員様は、交通事情等で欠席されましたが多くの会員様が参加され無事開催されました。雨も降ったりやんだりの悪天候でしたが、参加した皆様も何とかプレーができ喜んでいました。懇親会、表彰式もプレーの話し等で盛り上がり楽しく実施することができました。			
	サッカー観戦	1.開催日	平成27年7月26日（土）			
		2.場所	NACK5スタジアム（大宮アルディージャ）			
		3.参加者数	81事業所180名	8事業所16名	5事業所10名	（13事業所26名）
		4.概要	埼玉県の地元チームであり、前身であるNTT関東からのプロチームであることから、NTTの支援を頂きユーザ協会として開催しました。 アルディージャグッズが当たる、お楽しみ抽選会も企画し、参加した会員様にも大変喜んで頂きました。 また、参加者全員へ参加賞もプレゼントしました。 ★大宮（5） VS FC岐阜（0）大宮の勝利となりました。 当日は、絶好のサッカー観戦日和で、JI復帰を願うファンの方で賑わいました。J2の試合とはいえ、終始ボールを支配し、圧倒的な勝利を挙げました。 ★28年は、J1復帰の年です。J1のステージで活躍することを祈ります。★			
	野球観戦 （地区独自）	1.開催日	平成27年9月13日（日）			
		2.場所	西武プリンスドーム			
		3.参加者数	・・・・・・・・・・・	10事業所20名	17事業所34名	（27事業所54名）
		4.概要	西武プリンスドームで、開催される埼玉西武ライオンズの試合観戦を企画（中央西地区と西地区協同で開催）しました。 ★西武（4） VS 千葉マリーンズ(5) 残念ながら西武の惜敗となりました。 当日は、1塁側フィールドビューシートにて試合開始前の選手の練習風景を間近に見学することができました。その後内野指定席に移動して試合を観戦しました。			
	秋の交流会	1.開催日	平成27年11月11日（水）、12日、13日、19日（4日間開催）			
		2.場所	秩父長瀞ライン下り、酒蔵見学、和紙（紙漉き体験）等			
		3.参加者数	50事業所93名	2事業所3名	3事業所6名	（5事業所9名）
		4.概要	埼玉県内会員様の異業種交流会として、企画しました。 今年度は、埼玉の地場の産業に触れる旅として企画また、埼玉の観光地として人気の秩父長瀞の紅葉時期と合わせたライン下りもコースに組み込みました。 地元であり、参加者数、見学場所等懸念したが、参加者から大変良かったとの声を多く聞くことができました。			

【埼玉中央西地区協会】

平成２７年度　決算報告

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

収　支　計　算　書

◆収入の部　　（ 単位 ： 円 ）

科　　目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A)-(B)	備考
前年度繰越金	458,187	458,187	0	
会　費	915,000	885,000	30,000	5,000円×177会員
預り金(参加者収入)※1	180,000	36,000	144,000	スポーツ交流(埼玉全体)サッカー観戦(1,000円×16名) 野球観戦(中央西地区)(1,000円×20名)
雑収入	100	122	▲ 22	預金利息
合　　計	1,553,287	1,379,309	173,978	－

◆支出の部　　（ 単位 ： 円 ）

科　　目		予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A)-(B)	備考
公益事業費	電話応対コンクール	457,500	427,500	30,000	研修会・予選会会場費
	企業電話応対診断				診断料
	情報活用系セミナ				講師料・会場費
	ビジネスマナーセミナ				講師料・会場費
小　　計		457,500	427,500	30,000	－
特別講演会(総会と同時開催)		20,000	0	20,000	講師はNTT社員により費用無し
交流会	預り金(清算):サッカー・野球	180,000	36,000	144,000	参加費収入※(サッカー、野球) ★NTT共催事業(サッカーチケット代)
	組織強化費(会員交流等不足分補填)	70,000	62,987	7,013	交流会等負担額＝全費用-(参加費+昼食代等) ★NTT共催事業(バス代等)
小　　計		270,000	98,987	171,013	－
定期総会		160,000	144,720	15,280	会場費等　※NTT共催事業(意見交換会費用)
理事会		110,000	56,917	53,083	会場費等
小　　計		270,000	201,637	68,363	－
事務費		35,000	23,673	11,327	会費口座振替手数料、事務用品購入等
通信費		30,000	22,258	7,742	会費請求書郵便料、振込手数料等
上部費		178,511	176,989	1,522	支部・本部費運営費
小　　計		243,511	222,920	20,591	－
予備費		312,276	0	312,276	
合　　計		1,553,287	951,044	602,243	－
次期繰越金			428,265		

収支決算

前期繰越金	458,187
当期収入額	921,122
当期支出額	951,044
収支等残金	428,265

*収支等残金は平成28年度の西部地区協会へ繰越

会計監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会埼玉中央西地区協会の平成27年度における収支決算については、関係書類を監査した結果、相違ないことを報告します。

平成 28 年 4 月 13 日

公益財団法人　日本電信電話ユーザ協会　埼玉中央西地区協会

監事　　エクシオテック株式会社　北関東支店
北関東支店長　　石平　伸一　　㊞

監事　　医療法人社団誠弘会　池袋病院
認定看護管理者　　池袋　昌子　　㊞

【埼玉西地区協会】

平成２７年度　決算報告

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

収　支　計　算　書

◆収入の部　　（ 単位 ： 円 ）

科　　目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A)-(B)	備考
前年度繰越金	536,835	536,835	0	
会　費	875,000	825,000	50,000	5,000円×165会員
預り金(参加者収入)	190,000	74,000	116,000	スポーツ交流:サッカー観戦(1,000円×10名) スポーツ交流:野球観戦:(1,000円×34名) 秋の交流会参加費(5,000円×6名)
雑収入	150	114	36	預金利息
合　　計	1,601,985	1,435,949	166,036	－

◆支出の部　　（ 単位 ： 円 ）

科　　目		予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A)-(B)	備考
公益事業費	電話応対コンクール	437,500	400,000	37,500	研修会・予選会会場費
	企業電話応対診断				診断料
	情報活用系セミナ				講師料・会場費
	ビジネスマナーセミナ				講師料・会場費
小　　計		437,500	400,000	37,500	－
特別講演会（総会と同時開催）		110,000	116,999	△ 6,999	講演会等講師料
交流会	預り金(清算)サッカー・会員交流会等	190,000	74,000	116,000	参加費収入※NTT共催事業 ★NTT支出(サッカー→チケット代)(交流会→バス代等)
	組織強化費(会員交流等不足分補填)	120,000	103,673	16,327	交流会等地区負担額(ｻｯｶｰ・野球・秋交)＝全費用-預り金
小　　計		420,000	294,672	125,328	－
定期総会		100,000	23,241	76,759	会場費等　※NTT共催事業(意見交換会費用)
理事会		30,000	25,360	4,640	会場費等
小　　計		130,000	48,601	81,399	－
事務費		20,000	13,888	6,112	会費口座振替手数料、事務用品購入等
通信費		40,000	21,503	18,497	会費請求書郵便料、振込手数料等
上部費		168,000	168,547	△ 547	支部費、システム費、本部費
小　　計		228,000	203,938	24,062	－
予備費		386,485	0	386,485	
合　　計		1,601,985	947,211	654,774	－
次期繰越金			488,738		

収支決算

前期繰越金	536,835
当期収入額	825,114
当期支出額	873,211
収支等残金	488,738

*収支等残金は平成28年度へ繰越

会計監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会埼玉西地区協会の平成27年度における収支決算については、関係書類を監査した結果、相違ないことを報告します。

平成 28 年 4 月 22 日

公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 埼玉西地区協会

監事　飯能信用金庫
理事長　町田 知可雄　㊞

監事　株式会社日辰電機製作所
代表取締役社長　岩崎 駿　㊞

平成28年度事業計画

ユーザ協会の2大事業である①ICT（情報通信技術）活用推進事業では、ICT活用推進事例の最新の動向を踏まえ、セキュリティ対策、クラウドサービス等のICT関連セミナーを着実に展開し、②テレコミュニケーション教育事業においては、引き続き「電話応対等研修」「電話応対技能検定（もしもし検定）」等を中心に会員サービスの向上および情報通信サービス利用者のニーズに合致した事業活動を推進していくこととします。

併せて退会抑止・会員増強に向け「事業活動PR」を引き続き強化することとします。

特に今年度は、地区協会統合後の新地区の活性化が大きな課題であることから可能な限り地区協会内の活性化に注力することとします。

I.　基本方針

1. 公益事業の持続的発展について

①ICT活用推進事業、②テレコミュニケーション教育事業については、更なる認知度向上・参加者拡大に向け、従来からの参加事業者はもとより、新たな参加事業所増に向けた魅力的な研修・セミナーとなるよう内容の充実に取り組みます。

2.『非会員への積極的アプローチによる新規会員拡大』との連動

地区会員拡大の観点からユーザ協会会員と会員層が重なりあう地域団体との連携事業を推進する中でユーザ協会未入会事業所へ協会事業の認知拡大及び理解促進に努める「場（＝機会）」として地区協会としても注力することとします。

3. 新地区協会立ち上げ期の活動強化

統合後の現時点においては、地区協会内の活性化を図ることが肝要となっています。

その中で「各エリア連絡会」による具体的な活動の展開が求められています。

今年度は 「地区活性化＝会員活性化⇒新規会員獲得」等に取り組んで行きます。

Ⅱ．事業活動の実施について

平成28年度の具体的な事業については、2大事業（「ICT活用推進事業、テレコミュニケーション教育事業」）を中心に益々多様化する会員ニーズに配意し、会員から「求められる・役立つ」事業の実施に引き続き取り組み『会員サービスの充実』をはかることとします。

併せて地区活性化を図るとともに 地域団体との連携事業を推進する中で協会事業の認知拡大及び理解促進に努めることとします。

1．ICT（情報通信技術）活用推進事業

大きな柱の1つであるICT活用推進事業については、今年度は提供事業者と連携し、量的拡大に積極的に取り組んで行くこととします。

併せて、地域団体と連携した地区協会独自セミナーにも積極的に取り組んで行くこととします。

（1） ICTセミナー

企業経営者等に対するICT化等への支援事業として、①情報通信技術の最新情報（セキュリティ対策、クラウドサービスの活用等）、②企業における利用事例等をテーマとしたTab端末を活用（体験）したセミナー等を地域団体等と連携し開催します。

（2） 情報活用系セミナー

支部は、今年度もニーズの高い「Excel」のみ実施することから、地区・各エリアのニーズ・実情を把握した上で、「地区協会独自事業」として表計算、グラフ作成、プレゼン用資料作成等によるビジネス活用講座の開催を検討して行くこととします。

（3） 経営トップセミナー

各界でご活躍の講師を招き、企業の経営管理者層を対象として、情報通信や経営・経済情報などの事業経営に役立つ内容を中心にセミナーを引き続き開催します。

2.　テレコミュニケーション教育関連事業

平成28年度は、平成27年度の実施状況を踏まえ、積極的なエリア展開に取り組むこととします。

(1)ビジネスマナーセミナー（新人編・応用編）

①基礎編は、ビジネスマナーの基本、接遇マナーや電話応対について、社会人に必要な知識の習得を目的に開催します。

②応用編は、コミュニケーション・プレゼンテーション・アサーション等のレベルアップ等を目的に開催します。

(2)ビジネス電話応対研修

①基礎編は、新社会人を中心に必要な知識の習得を目的に開催します。

②ステップアップ編は、地域団体との連携（・共催）事業として開催します。

(3)電話応対技能検定（もしもし検定）

27年度も、量的・質的にも大きく飛躍した年となりました。

平成28年度を「更なる飛躍の年」にするためには、裾野拡大に向けた4級の新規受験者拡大のためのホームページ等を活用したPR活動、3級等の上位級チャレンジ勧奨等に取り組むためのデータベースの構築等にも取り組むこととします。

(4)企業電話応対診断

会員サービスとして有効な事業であり、平成27年度は若干持ち直したことから今年度も「診断無料キャンペーン（期間設定等）」を実施し、①新規利用の拡大、②会員事業所特典の設定、③リピート拡大を図ることとします。

(5)電話応対コンクール事業

公益事業の中核である電話応対コンクールは、コミュニケーション手段の基本となる電話応対技術の向上を目的に開催します。

昨年同様、コンクール問題の説明会、研修会、県大会予選会、県大会を開催し、優勝者については、全国大会（大阪市）に出場していただき、準優勝者には、見学研修に参加して頂きます。

(6)その他

①クレーム対応セミナー、②クレーム電話応対研修、③英語電話応対研修については、アンケート結果からも継続希望が多く、内容も好評であることから平成28年度も継続実施します。

3. 会員交流事業

各地区協会と連携し、会員交流（異業種交流）を図るため、以下の事業を実施します。

(1)スポーツ交流

①サッカー観戦（大宮アルディージャ、FM NACK5 スタジアム）

②野球観戦（西武ライオンズ、西武プリンスドーム）

③ゴルフ大会（高坂CC）

④その他　活性化事業を検討

(2)会員交流会

大人の社会見学をコンセプトで検討（今年度も、秋の実施をめざし準備を進めます。）

4. 会員企業支援事業（継続実施）

（1）契約講師の派遣（有料／特別料金で提供）
ビジネスマナー等の社員研修へ協会契約講師を紹介します。

（2）模擬電話機セットの貸出（利用無料）
電話応対研修用模擬電話機セット「ピアコール」を貸出します。

（3）人材育成用DVDの貸出（利用無料）
ビジネス電話の基本、クレーム電話応対（基本編・実践編）のDVDを貸出します。

（4）テレコムフォーラム誌の発行（月刊）
経営者・実務者のためのICT（情報通信技術）の活用情報などを引き続き提供します。

http://www.pi.jtua.or.jp/saitama/

5. 会員の維持・拡大
地区協会維持のために永続的に取り組んで参りますので、会員・役員の皆様のご理解・ご支援を何卒、よろしくお願い致します。

（1）ホームページによる情報提供の充実
ユーザ協会への入会理由第2位の「セミナー・研修会等への参加」は、インターネット経由でのお申し込みも多いことから、HPの充実も会員拡大の大きなポイントの一つと考えます。
今年度は、ユーザ協会全体の統一化により全支部が統一感を持って掲載していることから「利用のしやすさ」等の更なる向上が見込めます。

（2）地域団体との連携
地域団体との連携事業を推進する中でユーザ協会未入会事業所へ協会事業の認知拡大及び理解促進に努める「場（＝機会）」として注力することとします。
実施の前提として「地域団体」のお役に立てる事業を行う（Total Win）。
連携事業としては「Tab端末体験会」、「ビジネス電話応対（喜ばれる編）」、「ICTセミー」等多彩なメニューを準備し、ご提案して行くこととします。

（3）会員維持（退会抑止）・拡大施策
①「さいたまニュース」等の周知・PRツールの充実・強化

②電話応対コンクール・電話応対技能検定・研修等へ前年参加され、今年度参加申込のない事業所へのFAX・電話による個別ご案内等による退会抑止に努めます。

③新規会員獲得ツールの整備
ユーザ協会埼玉支部の活動内容をご紹介している、入会勧奨用リーフレット「ユーザ協会埼玉支部のご案内」をリニューアルしました。

Ⅲ. 地区協会の活性化について

地区協会の活動強化のため、平成28年度に限り、支部への「公益事業費」の拠出を止め、地区協会活性化を図るため、地区協会・エリア連絡会の協力・連携のもと、地区・エリアの会員に寄り添った独自の事業を展開して行くこととします。

1. 地区独自事業の展開（事業の実施イメージ）

地区独自の公益事業・共益事業の運営にあたっては、エリアの①きめ細かなニーズ、②公益事業に該当しない各エリアの会員に寄り添った独自の事業も展開して行く。

なお、具体的には、以下の活動イメージの中から会員のニーズにあった事業を1つないし2つ程度を選定し、創意・工夫のうえ実施して行くこととします。

● 地区協会独自セミナー

①情報活用系セミナー、②会員限定のICTセミナー・電話応対セミナー等の実施

● 会員（事業所間）交流事業

①ICT関連施設訪問

各エリアのニーズ・規模に合わせて情報通信分野のみならずICT関連施設訪問と併せたICT勉強会（セミナー）を開催する。

②企業見学会

参加希望者を募って、各地域（エリア）で活躍する会員企業様の工場等の施設を見学させて頂き、企業見学会を通じて、会員交流を図り、相互の親睦を深める。

③親睦・交流事業

エリア会員の親睦・交流を深めるための「会員事業所（PR）交流会」、「意見（賀詞）交換会」等を意見交換の場として、ICTセミナー等と併せて開催する。

☆上記を「新地区活動強化事業」と位置づけて、地区の活性化を図ります。

2. 新規入会勧奨活動

●地区役員・エリア委員による紹介活動

入会勧奨の基となる入会見込み企業様の情報が引き続き必要であるため、エリア委員の皆さまからの情報提供・ご紹介等のご支援をお願いし、いただいた情報に基づき新規入会勧奨活動に努めます。

・参考：新規会員獲得ツールの整備

見込み企業様にユーザ協会の活動内容をご紹介できるよう、「ユーザ協会埼玉支部のご案内」の一部をリューアルし、訪問活動のツールとして整備しました。

3. エリア連絡会の運営

1. 目的

・活動と役割：エリア（前、地区協会）の活性化を図ります。

(1)各種事業への意見・要望等を新地区・支部へ反映

(2)新地区・支部役員のエリア推薦

(3)新規会員獲得活動

(4)会員交流事業

(5)エリアのトピックス等の情報交換・・・・・・・・・等

2. 設立参加メンバー

旧8地区協会の全役員（監事・顧問含む）がそれぞれのエリア連絡会に参加し、「エリア委員」と称します。

3. 構成

(1)会長1名を置く。

(2)召集・開催は「会長」が行う。

(3)新たなエリア委員の参加：

エリア委員等の推薦等により、随時「エリア委員」として新たにご参加頂きます。

平成28年度　ユーザ協会 埼玉支部・地区合同 事業 予定表

	事　業　名	予定時期（計画）	備　　考
業務提携	Excel（前・後期）	4月25（月）基礎講座（with youさいたま） ※2回開催 6月9(木)　〃 11月で検討（関数、with youさいたま） ※2回開催予定	
地区公益	ICTセミナー（経営トップと合わせて）	2月（1回）	**会員無料**（1会員：2名限定） ※本セミナーは、無料施策として開催
	情報セキュリティセミナー	10-11月で検討（27年度未実施につき）（1回）	
	フレッシュマン（新人）ビジネスマナー研修	4／12.13.15..22　計4回（4カ所）	大宮・川越・越谷・熊谷（3地区で開催）
	ビジネスマナー研修（応用編）	10-11月で検討（岩下美和子さんへ依頼）（1－2回）	・ｺﾐﾆｭｹｰｼｮﾝ、ﾌﾟﾚｾﾞﾝ・ｱｻｰｼｮﾝ等
	もし検4級 ＋ビジネスマナー研修（基礎編）	8月3日（1回）、11月で1回＝2回開催予定	
	ビジネス電話応対研修（基礎編）	6月21（1回）10～11月で1回＝2回開催予定	
	クレーム対応セミナー	10-11月で検討（1回）※谷厚志・新ネタあるか？	**会員無料**（1会員：2名限定）※無料施策で開催
	クレーム電話応対研修	8月1回、11月で1回＝2回開催予定	
	英語電話応対研修（初心者コース）	9月で検討（1回）	
	タブレット端末体験会（ICT研修） ※ICT活用セミナーと連動	各地区協会（中部・西部・南東部）2回+ｱﾙﾌｧ＝8回予定	
		地域団体と連携	
	ビジネス電話応対研修 （ステップ アップ編）	各地区協会（中部・西部・南東部）　1回×3＝3回開催	
		地域団体と連携	
	企業電話応対診断		
もしもし検定	もしもし検定（4級）「ビジマナ研修」セット	上記 ﾋﾞｼﾞﾏﾅ 参照、8月で1回、11月で1回＝2回	
	もしもし検定（4級）	①5/11、②6/1、③7/6、④8/6、⑤11/2、⑥12/7⑦3/1	
	もしもし検定（3級）	①7/6、②11/2、③3/1	
	もしもし検定（2級）	①12/7	
	もしもし検定（1級）	H28年度計画無し（2級取得者を勘案し検討）	
電話応対コンクール	説明会	6/1（水）、2（木）2日間開催（大宮ソニック）	※初心者、経験者向けに分けて開催
	県予選研修会	7月6－26日（9日間）	
	県予選会	9月6日（火）、7日（水）、8日（木）※3日間開催予定	市民会館おおみや小ホール
	県大会事前研修会	9月23、26、27日※3日間開催予定	
	県大会	10月6日（木）	さいたま市文化センター小ホール
	関東研修会	10月25日(火)	
	全国大会	11月18日（金）NHK大阪ホール	大阪府大阪市
会員支援事業	経営トップセミナー	2017(H29)年2月で開催予定	
	会員PRコーナーの併設	27年度の状況を勘案し、検討（経営トップ）	
	テレコムフォーラム	通年（継続実施）	
	HPによる情報発信		
	模擬電話機セットの貸出		
	人材育成用DVDの貸出		
	契約講師の紹介・手配		
会員交流	サッカー観戦（FM NACK5　スタジアム）	J1大宮アルディージャのホーム試合（見込み：8/6日福岡戦）	
	ゴルフ大会	高坂CC　9/29日で検討（9:17分スタート）	
	会員交流会	“秋の交流会（工場見学等）”検討中（11月）	

※各 地区協会独自事業 除く

《参　考》

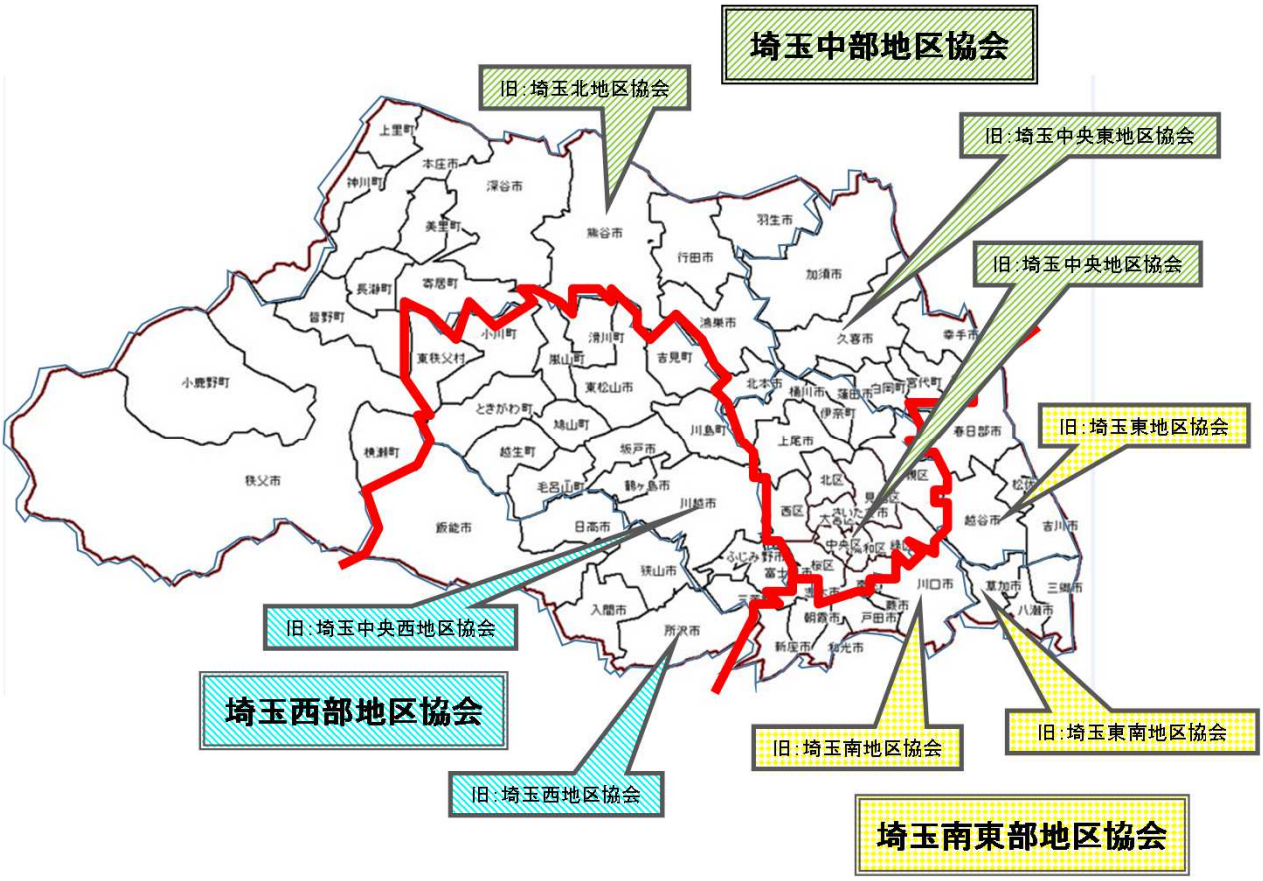
埼玉西部地区協会役員

〔任期:H28年4月1日～H30年3月31日〕　　（順不同、敬称略）

地区役職	氏　名	事業所名	役　職	備　考
会　長	原　敏成	武州ガス㈱	代表取締役社長	
副会長	清水　武信	狭山商工会議所	会　頭	
	井上　勝司	坂戸市商工会	会　長	
理　事	神谷　勉	㈱丸広百貨店	代表取締役社長	
	本橋　孝義	所沢商工会議所	会　頭	
	矢島　巌	飯能商工会議所	会　頭	
	沼尾　幸一	くるまのヌマオ㈱	取締役会長	
	齋藤　正明	入間市商工会	会　長	
	竹澤　穣治	川越商工会議所	専務理事	
監　事	池袋　昌子	(医)社団　誠弘会 池袋病院	認定看護管理者	
	町田 知可雄	飯能信用金庫	理事長	
顧　問	飯塚　哲也	NTT東日本　埼玉西支店	支店長	
	松村　悟志	NTT東日本 埼玉西営業支店	営業支店長	

《参　考》

【埼玉新地区エリヤ図】



【埼玉西部地区協会の事業区域】

1．川越市
2．坂戸市
3．鶴ヶ島市
4．東松山市
5．富士見市
6．ふじみ野市
7．所沢市
8．狭山市
9．入間市
10．飯能市
11．日高市
12．小川町
13．越生町
14．川島町
15．ときがわ町
16．滑川町
17．鳩山町
18．三芳町
19．毛呂山町
20．吉見町
21．嵐山町
22．東秩父村　　合計２２市町村

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

収　支　予　算　書

◆収入の部　　（単位：円）

科　　目	28年度予算額	〈参考〉27年度決算額	予算額内訳
前年度繰越金	917,003	995,022	
会　費	1,605,000	1,710,000	5,000円×321会員
預り金（交流会等参加費相当）	495,000	110,000	スポーツ交流（埼玉全体）サッカー観戦（1,500円×30名） スポーツ交流（地区独自）野球観戦（1,500円×60名） 会員交流会参加費（6,000円×60名）
雑収入	220	236	預金利息
合　　計	3,017,223	2,815,258	－

◆支出の部　　（単位：円）

科　　目		28年度予算額	〈参考〉27年度決算額	予算額内訳
公益事業費	電話応対コンクール	0	827,500	研修会・予選会会場費
	企業電話応対診断			診断料
	情報活用系セミナ			講師料・会場費
	ビジネスマナーセミナ			講師料・会場費
小　　計		0	827,500	－
特別講演会（総会同時開催）		50,000	116,999	講演会準備品等
交流会等	預り金（清算） サッカー・野球・会員交流会等	495,000	110,000	参加費収入 ※NTT共催事業 ★NTT支出（サッカー→チケット代）（交流会→バス代等）
	組織強化費（会員交流等不足分補填）	474,000	166,660	交流会等地区負担額＝全費用−預り金
新地区活動強化事業費		600,000	0	
小　　計		1,619,000	393,659	－
定期総会		220,000	167,961	会場費等　※NTT共催事業
理事会		70,000	82,277	会場費等
小　　計		290,000	250,238	－
事務費		40,000	37,561	会費口座振替手数料、事務用品購入等
通信費		50,000	43,761	会費請求書郵便料、振込手数料等
上部費		330,000	345,536	支部費500円×321会員、システム費、本部費
小　　計		420,000	426,858	－
予備費		688,223	0	
合　　計		3,017,223	1,898,255	－
次期繰越金			**917,003**	

平成28年度に限り公益事業費の拠出を「中止」し新地区活動強化事業費として計上する